

## コロナ禍のなかのボランティア

三重

三重川を守る会（平成元年4月発足）は、毎月（第2日曜）のゴミ拾い、5月から10月まで3～4回の草刈り（1回あたり10人で3～4日間）、臨時に河床の雑木伐採、3ヶ月間隔に食廃油の回収（三重町暮らしを考える会に提供）とコロナ禍のなか3密・新しい生活様式等の環境下でしたが万全な注意を図りながら計画通り実施、実行いたしました。しかしながら例年11月1日に実施しておりました「クリーンアップキャンペーン in 三重川」（第21回まで平均65団体250名以上の参加）は、コロナの感染拡大予防のため中止とさせていただきます。また、三重川を守る会会長として参画し事務局をつとめております「三重町チャリティーショー」につきましても中止とさせていただきます。三重町ボランティア連絡協議会の皆さまには例年ご支援ご協力を賜って紙面をお借りしお礼申し上げます。コロナ禍のなかボランティアのあり方、接し方を考えさせられた1年でした。

三重町ボランティア連絡協議会 会長 神志那 正



## ボランティアあれこれ

### 清掃活動・環境整備

河川・公園等公共場所清掃・花植え・草取り・植栽・剪定



### 施設訪問

歌や演芸の披露・レクリエーションゲーム・読み聞かせ・人形劇

### 配食・料理教室

弁当作りと見守り兼配布・男性向け料理教室・地域住民の食生活改善指導



### イベントや行事への参加協力

歩こう会・あいさつ運動・各種祭り・スポーツ大会等



他にも、防犯パトロール・認知症予防の体操指導・観光案内など様々なボランティアがあります。

興味を感じるものや、『これならやれるかも！』と思うものがあれば、是非お近くの社会福祉協議会へお尋ね下さい。お待ちしております！！

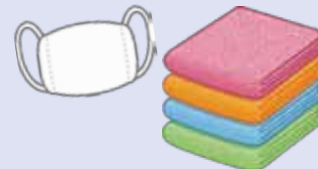


## 福祉施設との交流

緒方

緒方町ボランティア連絡協議会では、赤い羽根共同募金の助成を受けて、『福祉施設との交流事業』を行っています。今年は、コロナの影響で交流会はできませんでした。常楽荘・任運荘・悠々の3施設にマスクとタオルを配りました。施設の方から「タオルやマスクは何枚あっても助かる」とうれしいお言葉をいただきました。

緒方町ボランティア連絡協議会



## 班回覧

第46号（班回覧）

## 豊後大野市ボランティア連絡協議会ニュース

豊後大野市三重町玉田1128番地 / 豊後大野市社会福祉協議会内

☎0974-22-6677

発行日：令和3年2月1日

## 新年のごあいさつ



謹賀新年。

昨年から続くコロナ禍の中、新年を祝う余裕もなく、今年もどうなるのか不安と心配ですが、とりあえず出来る事からやっていくと新たに決心をする次第です。

令和2年に私がボランティアとして関わった事で、出来た事・出来なかった事を自戒をこめて記してみます。

緒方町の活動として出来た事は、保育園のみそ作り・いきいきサロンと共催の講演会・チューリップ球根掘り作業、これには佐々木前会長も参加されました。球根植え付け作業・施設訪問は3カ所を一日で済ませました。社協主催の地域支援あいフォーラムと理事会・定例会には出席し、ただグループ長会は一度しか開けませんでした。

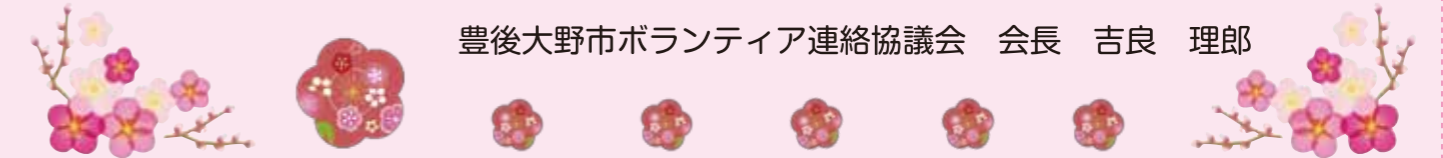
出来なかった事は、新聞「心の輪」の発行・総会・保育園だんご汁作り・五千石マラソンの炊き出し・チャリティーショー出演・ボトルキャップの持ち込みです。

市の活動で出来たことは、ボランティアニュースの発行・総会・理事会・福祉ボランティアリーダー研修会には3度出席、赤い羽根共同募金街頭募金活動に参加、自殺対策連絡協議会、環境審議会、ささえあい応援隊、こども食堂ネットワークブロック別連絡会の会議に出席しました。またフードドライブも実施出来ました。

出来なかった事は、ふくしまっ子応援プロジェクト・大分県ボランティア・NPO推進大会、市町村ボランティア連絡協議会合同研修会、豊肥ブロック研修会などへの参加で、それぞれ延期や中止となっています。

豊後大野市でもコロナ感染者が出て、なかなか厳しい状況です。しかしながら、私たちは出来る事を一つずつやっていくことで、ボランティア活動を維持していきましょう。

豊後大野市ボランティア連絡協議会 会長 吉良 理郎



豊後大野市ボランティア連絡協議会 事務局	(豊後大野市社会福祉協議会 本部・三重)	0974-22-6677
	(豊後大野市社会福祉協議会 清川支部)	0974-35-3010
	(豊後大野市社会福祉協議会 緒方支部)	0974-42-2349
	(豊後大野市社会福祉協議会 朝地支部)	0974-72-1002
	(豊後大野市社会福祉協議会 大野支部)	0974-34-2071
	(豊後大野市社会福祉協議会 千歳支部)	0974-37-3110
	(豊後大野市社会福祉協議会 犬飼支部)	097-578-1737



豊後大野市ボランティア連絡協議会は、ボランティアの仲間作りと福祉のまちづくりのために活動する団体です。

●この広報紙は赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています

## 今 私たちにできることを

犬飼

コロナ禍で思うような活動ができないでいますが、私たちに今できるボランティア活動を参加できる時に続けていこうと皆さん意欲的です。

10月は毎年恒例となった廃油石けんを作り、今年も上出来！よく汚れが落ちると好評をいただいています。

11月に予定していたバス研修は、コロナ感染拡大予防のため中止となりましたが、その代わりに今できることをしようと、犬飼駅舎の清掃活動をすることにしました。駅舎の天井や軒の蜘蛛の巣を取り除き、窓や壁をふき大変でしたが、きれいになった駅を見て達成感に浸りました。

後日、花苗も植えて利用客の気持ちと和んでくれるかなと思いを馳せ、定期的にきれいにし愛着のある犬飼駅になりますよう願って、これからも活動したいと思います。

犬飼町ボランティア連絡協議会 嶺 律子



## ボランティアの精神を常に持って

清川



私は、45歳という若さで病気を発症し不自由な体となりました。それからの私は絶望感にさいなまれながらも治療を続け、毎日、朝晩の歩行訓練を80歳となった今まで欠かさず行っています。こんな私がいつの頃からか自分も誰かの役に立てるのではないかという思いが強くなりボランティアに参加しようと思い始めました。ボランティアといっても特に表立っての活動はありません。

募金活動や研修会・各団体の行事（地区社協や老人クラブ）などには進んで参加、地区の人たちとのコミュニケーションも大事にしています。私が、ボランティア活動を通していつも思うことは、「何事も一人の力では限界があること、みんなの支え合いがあって成り立っているのだということ」です。

自分のことが精いっぱい私でも常にボランティアの精神をもって毎日を過ごしていこうと思っています。ただ現在の清川町ボランティアで残念なことは新しい会員が入らないことで会自体の存続が厳しい状態です。これからは若い人たちにも理解して頂き参加してくれることを望んでやみません。

清川町ボランティア連絡協議会 副会長 造士 政明

## 千歳町助け合いの会

千歳

### 『健康づくり男性料理教室 再始動！』

新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止していた男性料理教室を、約9ヶ月ぶりに密を避けるため12名の参加で行いました。32年間継続されて今回は164回目です。お揃いの帽子、エプロンでシェフに変身。本日は健康減塩料理4品目にチャレンジし、肉巻きもなかなかの出来栄でした。

今回はテイクアウトで全てパック詰めで片付けもバッチリ。久しぶりに料理タイムを満喫した秋の一日でした。

千歳町助け合いの会 甲斐 民江



## ボランティア 続ける…繋がる

### ほっこり弁当お届けしまあーす♪

朝地

朝地町食生活改善推進協議会では地区社協より依頼を受け、80歳以上のひとり暮らしの方を対象にふれあい弁当をお届けしています。この事業は、介護サービスを利用していない町内の方々へ「赤い羽根共同募金」の配分金で実施しています。

今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりましたが、毎年食推の皆さんは、『お昼ご飯に間に合うように…』と朝早くから手際よく、減塩・栄養を考えて作っています。出来上がったホカホカ弁当は、朝地児童館の児童の優しい心のこもった手紙も添えて、地区社協の構成員さんにより安否確認・見守りを兼ねてお届けしています。

朝地町食生活改善推進協議会



## 赤い羽根共同募金に支えられて

大野

今年度はコロナ禍の中ボランティア事業が出来ず、9月に理事会を開き本音をぶつけ合い、これまでの施設訪問や先進地研修の代わりに①80歳以上独居の方へ年賀状を出したい ②施設に鉢植えの花・メッセージ・タオルを届けたい、等が決まりました。

「まごころお届け便」事業として12月16日7名の会員で年賀状の宛名書き、模造紙にメッセージを書き、絵や折り紙を飾りました。会員の特技に感激です。12月23日、2施設へ役員事務局4名で手渡すことが出来ました。

温かいお正月に力添え出来れば会員一同幸せです。皆さんの温かい募金により代替事業が実施出来ましたことに心より感謝申し上げます。

大野ぼたん桜の会 会長 安東 榮子



●ボランティアは できる人が できるときに できることを！